

## Patient Education to Prevent Falls Among Older Hospital Inpatients A Randomized Controlled Trial

高齢の入院患者の転倒予防に関する患者教育

### 背景:

転倒は高齢患者の入院中に起こるよくある有害事象であり、転倒予防に関していくつかの介入が明らかとなってきた。

### 方法:

この研究は、入院中の転倒予防に関して、2つのmultimedia患者教育と通常のケアとを比べてその効果を評価した、3つのグループのrandomized trialである。オーストリアの2つの病院の急性期（整形外科、呼吸器科、内科）と亜急性期（老人科、神経リハビリテーション科）の病棟の高齢の入院患者(n=1206)が、2008年1月から2009年4月にリクルートされた。

介入は、complete program : the health-belief model（健康信念モデル）を結合した訓練されたヘルスケア専門職フォローアップ、materials only : multimedia患者教育のみ、control : 通常のケアである。転倒データは、盲検化されたresearch assistantsによって集められ、インシデントレポートの要約したもの、診療録を手検索したもの、患者からの毎週のインタビューにより集められた。

### 結果:

転倒率は（/1000人/日）グループ間で明らかな違いはなかった。（control, 9.27; materials only, 8.61; complete program, 7.63）。しかしながら、認知障害のある患者と介入群の間には、明らかな相互作用があった。complete program群の認知機能に問題のない患者の中では、4.01 per 1000 patient-daysと転倒率は低かった。materials only群の認知機能に問題のない患者と、control群に比べてmaterials only群は8.18 per 1000 patient-days、調整ハザード比 : 0.51（95% confidence interval, 0.28-0.93）、control 群8.72 per 1000 patient-days、調整ハザード比, 0.43（95% confidence interval, 0.24-0.78）であった。

### 結論:

訓練されたヘルスケア専門職フォローアップ患者教育（Multimedia patient education with trained health professional follow-up）は、病棟の範囲で入院中の認知機能を障害されていない患者の転倒率を減らした。

### Trial Registration : 審査登録

anzctr.org.au Identifier : ACTRN12608000015347